

第3回日本皮膚科心身医学会

プログラム・抄録集

会期：平成25年1月27日（日）

会場：東京女子医科大学弥生記念講堂

〒162-0054 東京都新宿区河田町8-1 TEL：03-3353-8111（大代表）

会長：檜垣 祐子（東京女子医科大学附属女性生涯健康センター 教授）

ご挨拶

日本皮膚科心身医学会は、1986年に創設された皮膚科心身医学研究会を母体として、2011年に発展的に創設された学会です。本学会は皮膚科における心身医学に関する研究の発展および臨床実践の普及、向上を図り、広く社会に還元することを目的としています。

2011年に第1回学術大会が大阪で、2012年に第2回学術大会が東京で、いずれも成功裡に開催されました。

この度、第3回日本皮膚科心身医学会を、2013年1月27日(日)、東京女子医科大学 弥生記念講堂において開催する運びとなりました。学会のテーマは「社会とかかわる皮膚」とし、自己と社会との境界にある皮膚特有の問題に焦点をあてて企画しました。皮膚疾患と社会生活とは相互的に影響しあい、これらは心理状態と密接な関係にあります。

教育講演は東京女子医大女性生涯健康センターの加茂登志子教授に、トラウマと母子関係について、東京えびす様クリニック院長の山登啓之先生に、発達障害についてご講演いただきます。また、特別講演はフェイシャルセラピストのかづきれいこ先生にリハビリメイクによるストレス緩和についてお話いただくことになっています。シンポジウムは「社会生活と皮膚疾患」のテーマで、QOL、不登校の問題、トラウマ、ストレス対処法といった、皮膚疾患の経過に影響する社会生活上の問題や、皮膚疾患のために生じる様々な問題について討論します。さらに、第2回の本学会に引き続きバーチャルケーススタディでは、皮膚心身医学のベテランの先生方に、皮膚心身症のバーチャルな事例を提示していただき、その対応を解説、ご討論いただきます。日常の診療で遭遇しそうな事例であり、実際の診療に参考になるものと思います。一般演題は6題のご応募をいただきました。皆様のおかげで大変充実したプログラムとなりましたことに、感謝申し上げます。

皮膚心身医学のベテランの会員諸先生はもとより、これまであまりなじみのない方も、どうぞお気軽にお出かけいただければ幸いです。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

第3回日本皮膚科心身医学会

会長 檜垣 祐子

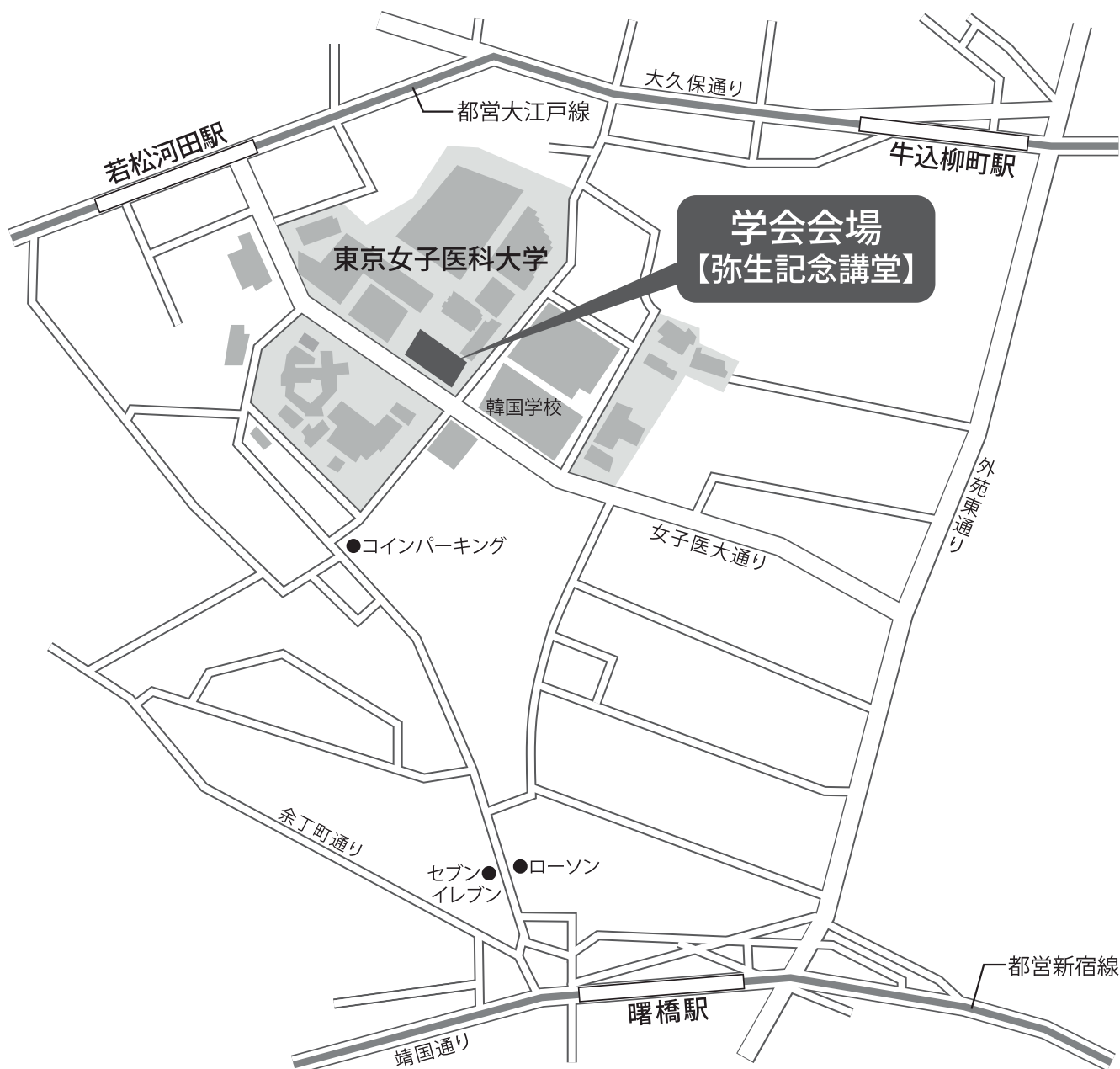
東京女子医科大学附属女性生涯健康センター教授

会場周辺地図および交通アクセス

東京女子医科大学 弥生記念講堂

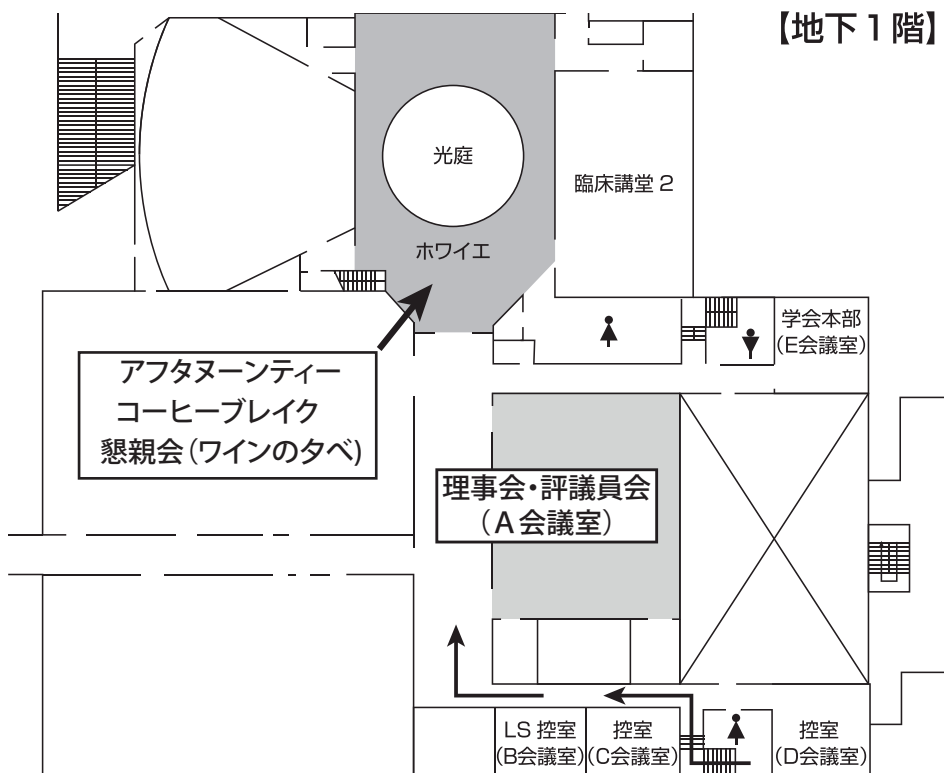
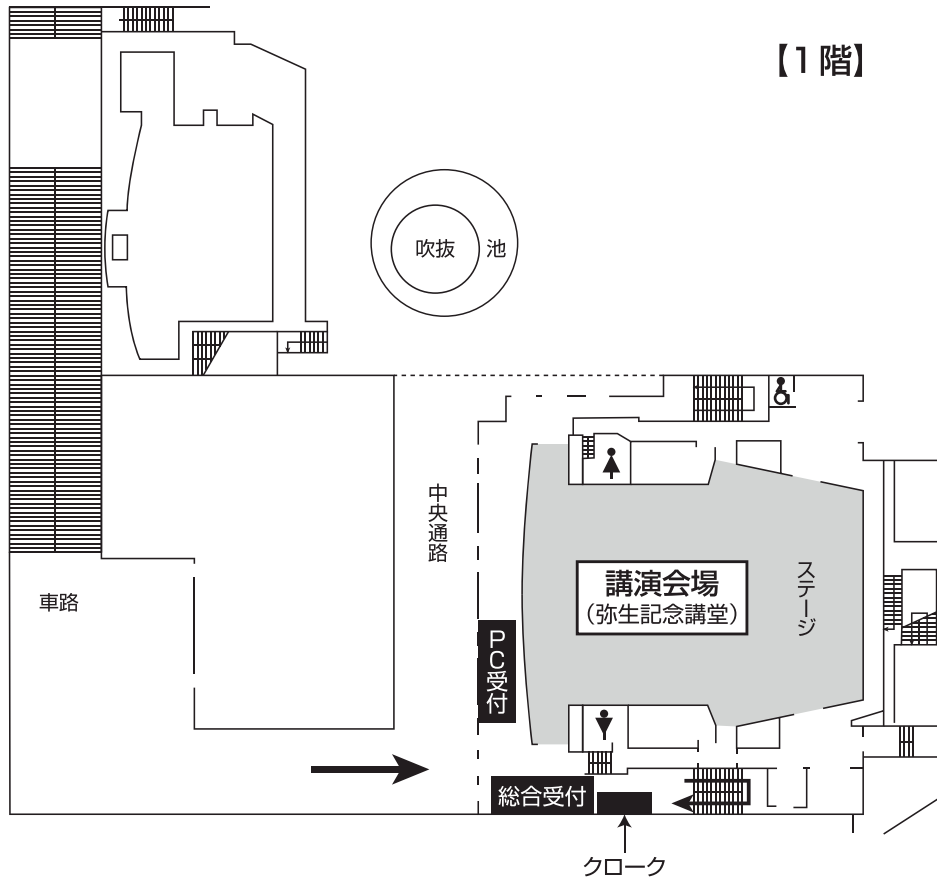
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

TEL : 03-3353-8111 (大代表)



- | | | |
|---------|---------|---------------|
| ■都営大江戸線 | 若松河田駅下車 | 若松口より徒歩 5 分 |
| ■都営大江戸線 | 牛込柳町駅下車 | 西口より徒歩 5 分 |
| ■都営新宿線 | 曙橋駅下車 | A2 出口より徒歩 8 分 |

会場案内



第3回日本皮膚科心身医学会のご案内

学会および関連行事

学 会	8:55～17:00	東京女子医科大学弥生記念講堂
アフタヌーンティー	12:50～13:30	東京女子医科大学弥生記念講堂 地下1階「ホワイエ」
理事会	12:50～13:30	東京女子医科大学弥生記念講堂 地下1階「A会議室」
評議員会	15:10～15:40	東京女子医科大学弥生記念講堂 地下1階「A会議室」
懇親会(ワインのタベ)	17:00～18:30	東京女子医科大学弥生記念講堂 地下1階「ホワイエ」

学会参加者の方へ

1) 参加受付(弥生記念講堂 ロビー)

1月27日(日)8:15～17:00

【学会参加費】

事前登録はございませんので、参加受付にて当日お支払いください。

医 師 :7,000円

コメディカル :4,000円(医師以外の医療関係者)

※参加は医療関係者に限らせていただきます。一般の方はご参加できません。

※ネームカード(参加証兼領収書)を受け取り、所属、氏名をご記入のうえ、学会中は見やすいところにご着用ください。会期中はネームカードのない方の入場をお断りします。

日本皮膚科心身医学会入会のご案内

「学会事務局デスク」にて申込みの受付をいたします。

年会費は以下の通りです。

・正会員(個人):5,000円

・賛助会員(本会の趣旨に賛同する個人または団体):1口20,000円

2) プログラム・抄録集

会場での販売は1部1,000円です。(学会参加費には抄録集代金は含まれません。)

※会員には事前に送付予定しておりますので、必ずご持参ください。

なお、会期当日の入会者にも無料にて1冊配布いたします。

3) 日本皮膚科学会専門医後実績

皮膚科専門医の方は、総合受付でご記帳のうえ、日本皮膚科学会の後実績参加証をお受け取りください。
(後実績3単位)

受付時間:1月27日(日)8:15～17:00

※必ず時間内に手続きをお済ませください。

※会員確認を行いますので、当日忘れずに会員証をお持ちください。

4) アフタヌーンティー

12:50～13:30

東京女子医科大学弥生記念講堂 地下1階「ホワイエ」

5) 懇親会(ワインの夕べ)

17:00～18:30

東京女子医科大学弥生記念講堂 地下1階「ホワイエ」

※上記4)、5)は参加登録いただいた方は無料です。奮ってご参加ください。

6) その他のご案内

- ・駐車場:大学、病院構内には駐車できません。近辺の有料駐車場をご利用ください。
- ・携帯電話:会場内では電源をお切りになるかマナーモードでご利用ください。
- ・呼び出し:原則として会場内での呼び出しは行いません。
- ・クローク:会場仮設クローク(1階ロビー)をご利用ください。貴重品や破損しやすいものを預けないでください。

座長および演者へのご案内

1. 座長の先生方へのお願い

担当されるセッション開始20分前までに、会場前方右側の次座長席にご着席ください。時間厳守でセッションの進行をお願いします。

2. 演者の先生方へのお願い

1)ご発表時間

■特別講演、教育講演、シンポジウム

ご自身のご講演時間に5分程度の討論時間をお含めください。

■バーチャルケーススタディ

ご自身のご講演時間に10分程度の討論時間をお含めください。

■一般演題

ご講演時間8分、質疑4分

※ご発表時間は時間厳守でお願いいたします。

2)発表方法に関しまして

(1)発表形式はPC発表です。

スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。

(2)会場へは、1. USBメモリ、2. CDR、3. パソコン本体、

以上1～3のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込みください。

(3)講演開始30分前迄にPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。

PC持ち込みの方も、30分前迄にPC受付へお越しください。

(4)パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。

(5)PC受付のパソコンは台数が限られております。

受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正はご遠慮願います。

学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越しください。

■USBメモリ、またはCD-R(RW不可)をお持ち込みの方への注意事項

(1)ソフトは、以下のものをご使用ください。

Windows 版PowerPoint 2003/2007/2010

※Macintoshをご使用の方は、PCをお持ち込みください。

※動画ファイルをご使用の方は、PCをお持ち込みください。

- (2)フォントはOS 標準のもののみご使用ください。
 - (3)画面の解像度は、XGA(1024×768)でお願いいたします。
 - (4)CD-R(RW 不可)への書き込みは、ISO 9660 方式をお使いください。
- ※パケット方式ですと、会場PC で読み込めない恐れがあります。

■ノートPC をお持ち込みの方への注意事項

- (1)バックアップとして、必ずメディアもご持参ください。
 - (2)画面の解像度は、XGA(1024×768)でお願いいたします。
 - (3)PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
- ※PC の機種やOS によって、出力設定方法が異なります。
- (4)プロジェクターとの接続ケーブル端子は、ミニDsub_15 ピンです。
- PC によっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。
- ※特にVAIO、MacBook 等小型PC は、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- (5)スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
 - (6)コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。
- ※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

討論、追加発表される方へ

- ・発言される方は、座長の先生の指示に従ってください。

第3回日本皮膚科心身医学会

日程表

1月27日(日)

講演会場

弥生記念講堂 (理事会、評議員会は地下1階A会議室)

8:55	8:55-9:00	開会のあいさつ	
9:00	9:00-9:40	教育講演① 座長:川島 眞 「トラウマと母子関係—PCITの経験から」 加茂 登志子	P.16
10:00	9:40-11:00	シンポジウム【社会生活と皮膚疾患】 座長:加藤 則人/相原 道子 「QOLとボディイメージ」 檜垣 祐子 「アトピー性皮膚炎と不登校・ひきこもり—当院における不登校合併例への取り組み—」 片岡 葉子 「皮膚疾患の背景因子としてのトラウマ」 上田 英一郎 「ストレスとその対処法」 小林 美咲	P.18
11:00	11:10-11:50	特別講演 座長:松永 佳世子 「リハビリメイク®によるストレス緩和—他者の視線の変化を含めて—」 かづき れいこ	P.15
12:00	12:00-12:50	ランチョンセミナー (共催:グラクソ・スミスクライン株式会社) 座長:塩原 哲夫 「かゆみと睡眠」 江畑 俊哉	P.26
13:00	12:50-13:30	アフタヌーンティー 理事会	講堂地下1階 ホワイエ 講堂地下1階 A会議室
14:00	13:30-14:10	教育講演② 座長:水谷 仁 「ひよっとして発達障害?~ 障害か、個性か?」 山登 啓之	P.17
15:00	14:10-15:10	バーチャルケーススタディ 座長:上出 良一 「皮膚科で対応した自傷性皮膚炎」 羽白 誠 「受験失敗を契機にはじまった多発性円形脱毛症の一例」 清水 良輔 「トリコチロマニアとアトピー性皮膚炎をもつ小児例」 細谷 律子 「大人の難治なアトピー性皮膚炎」 向井 秀樹、福田 英嗣	P.22
	15:10-15:40	コーヒーブレイク 評議員会	講堂地下1階 ホワイエ 講堂地下1階 A会議室
16:00	15:40-16:52	一般演題 座長:堀川 達弥/落合 豊子	P.27
	16:52-17:00	閉会のあいさつ	
17:00	17:00-	懇親会 (ワインの夕べ)	講堂地下1階 ホワイエ

1月27日(日) 弥生記念講堂

8:55－9:00 開会のあいさつ

檜垣 祐子
東京女子医科大学附属女性生涯健康センター

9:00－9:40 教育講演①

座長:川島 眞(東京女子医科大学皮膚科)

トラウマと母子関係—PCITの経験から
加茂 登志子
東京女子医科大学附属女性生涯健康センター

9:40－11:00 シンポジウム【社会生活と皮膚疾患】

座長:加藤 則人(京都府立医科大学皮膚科)／相原 道子(横浜市立大学皮膚科)

1. QOLとボディイメージ
檜垣 祐子
東京女子医科大学附属女性生涯健康センター
2. アトピー性皮膚炎と不登校・ひきこもり—当院における不登校合併例への取り組み—
片岡 葉子
大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター皮膚科
3. 皮膚疾患の背景因子としてのトラウマ
上田 英一郎
大阪医科大学皮膚科
4. ストレスとその対処法
小林 美咲
小林皮膚科医院

11:00－11:10 ～ 休憩 ～

11:10－11:50 特別講演

座長:松永 佳世子(藤田保健衛生大学皮膚科)

リハビリメイク®によるストレス緩和 —他者の視線の変化を含めて—
かづき れいこ
REIKO KAZKI主宰/フェイシャルセラピスト

11:50－12:00 ～ 休憩 ～

12:00-12:50 ランチョンセミナー(共催:グラクソ・スミスクライン株式会社)

座長:塩原 哲夫(杏林大学皮膚科)

かゆみと睡眠

江畑 俊哉

ちとふな皮膚科クリニック

12:50-13:30 アフタヌーンティー(講堂地下1階 ホワイエ)
理事会(講堂地下1階 A会議室)

13:30-14:10 教育講演②

座長:水谷 仁(三重大学皮膚科)

ひょっとして発達障害?~ 障害か、個性か?

山登 啓之

東京えびすさまクリニック

14:10-15:10 バーチャルケーススタディ

座長:上出 良一(東京慈恵会医科大学第三病院皮膚科)

バーチャル-1

皮膚科で対応した自傷性皮膚炎

羽白 誠

はしろクリニック

バーチャル-2

受験失敗を契機にはじまった多発性円形脱毛症の一例

清水 良輔

皮ふ科しみずクリニック

バーチャル-3

トリコチロマニアとアトピー性皮膚炎をもつ小児例

細谷 律子

細谷皮フ科

バーチャル-4

大人の難治なアトピー性皮膚炎

向井 秀樹、福田 英嗣

東邦大学医療センター大橋病院皮膚科

15:10-15:40 コーヒーブレイク(講堂地下1階ホワイエ)
評議員会(講堂地下1階 A会議室)

15:40-16:52 一般演題

座長:堀川 達弥(西神戸医療センター皮膚科) / 落合 豊子(駿河台日本大学病院皮膚科)

1. 漢方治療を加えることで精神症状、皮膚症状ともに改善がみられた2例

近藤 亨子、木村 容子、佐藤 弘

東京女子医科大学東洋医学研究所

2. 旭川医科大学皮膚科におけるアトピー性皮膚炎患者のQOLおよびストレス因子に関する検討
堀 仁子、島村 智江、本間 大、山本 明美、飯塚 一
旭川医科大学皮膚科

3. アトピー性皮膚炎成人通院者の心身症状と自己意識の関係に関する調査報告
矢島 純^{1,2}、矢島 道¹、矢島 新¹、松田 英子²
¹春日部ヒフ科医院
²江戸川大学社会学部人間心理学科

4. 精神科クリニックと皮膚科との連携—抑うつとアトピー性皮膚炎症状の連動について—
—抑うつとアトピー性皮膚炎症状の連動について—
境 玲子^{1,2}、三木 和平¹、中村 和子³、松倉 節子³、相原 道子²、蒲原 毅³
¹三木メンタルクリニック(精神科・心療内科)、²横浜市立大学皮膚科学教室、
³横浜市立大学市民総合医療センター皮膚科

5. 皮膚感染症、膠原病、光線過敏症として治療を受けていた自傷性皮膚障害の1例
出光 俊郎¹、太田 学¹、中村 考伸¹、塚原 理恵子¹、飯田 絵理¹、加倉井 真樹¹、
正木 真澄¹、成田 多恵²、小山 尚俊²、梅本 尚可³
¹自治医大さいたま医療センター皮膚科、²さいたま赤十字病院皮膚科、³社会保険大宮総合病院

6. レキサプロ®が奏功した皮膚掻痒症を伴った皮膚寄生虫妄想の1例
池田 政身
高松赤十字病院皮膚科

16:52—17:00 閉会のあいさつ

檜垣 祐子
東京女子医科大学附属女性生涯健康センター

17:00— 懇親会(ワインの夕べ) (講堂地下1階 ホワイエ)

《タイムスケジュール》

時間	プログラム
8:55 ~ 9:00	開会のあいさつ
9:00 ~ 9:40	教育講演①
9:40 ~ 11:00	シンポジウム 社会生活と皮膚疾患
11:10 ~ 11:50	特別講演
12:00 ~ 12:50	ランチョンセミナー
12:50 ~ 13:30	アフタヌーンティー・理事会
13:30 ~ 14:10	教育講演②
14:10 ~ 15:10	バーチャルケーススタディ
15:10 ~ 15:40	コーヒープレイク・評議員会
15:40 ~ 16:52	一般演題
16:52 ~ 17:00	閉会のあいさつ
17:00 ~	懇親会(ワインの夕べ)